

鎮火まで23日間の火災を教訓に 林野火災対応合同訓練を実施します

11月20日(日) 9時30分～11時30分

令和3年2月に栃木県内で発生した林野火災は、鎮火まで23日間を要しました。消火活動が困難を極めたこの火災を教訓に、岩間地区消防団と岩間消防署が協力して消火活動に必要な放水量を確保するため、消防団車両8台が出動し、愛宕山登り口近くの山根下池から山の中腹までの約1.3キロメートルにわたってホースを延長後、放水活動を実施します。



昨年度の様子

【訓練の目的】

広範囲、かつ長時間の活動が予想される林野火災に対する火災防ぎょ技術の向上を目指して、岩間地区消防団と岩間消防署の連携を強固にし、円滑な部隊活動を展開する。

【日時】

11月20日(日) 9時30分～11時30分(荒天時、災害発生時は中止とする場合があります)

※集合は岩間消防署に9時で、準備が整い次第訓練場所へ移動します。

【訓練場所】

笠間市泉 山根下池～愛宕山

【訓練参加機関】

笠間市消防団、岩間消防署、消防本部

【訓練内容】

消防団員の車両操作、中継ホース延長など



この件に関するお問い合わせ

笠間市消防本部 岩間消防署 担当: 吉沼

電話番号: 0299-45-0119 ファックス番号: 0299-45-5999 e-mail: shoboiwama@city.kasama.lg.jp